

□要請番号 (JL63624A13)

募集終了



国名	職種コード 職種	年齢制限	活動形態	区分	派遣期間	派遣隊次
ルワンダ	G151PCインストラクター		個別	新規	2年	・2024/3・2025/1・2025/2

【配属機関概要】

1) 受入省庁名（日本語）

教育省

2) 配属機関名（日本語）

ニヤンザ職業訓練校

3) 任地（南部県ニヤンザ郡） JICA事務所の所在地（キガリ市）

任地からJICA事務所までの交通手段、所要時間（車で約3.0時間）

4) 配属機関の規模・事業内容

2005年に設立された公立の職業訓練校で建築、電気、自動車整備、ICTを含む12コースを有する。生徒数は約1200人(内、女子生徒は400人)、教員数は約50名。3年間の通常コースの他、数ヶ月の短期養成コースも有する。教育省より、ニヤンザ郡の職業訓練拠点校に指定されており、地域の職業訓練をけん引する役割を担っている。学校はマルチメディア・プロダクションの設備・スタジオも有しており、映像や音楽等、あらゆる種類のマルチメディア素材の作成スキル向上にも力を入れている。

【要請概要】

1) 要請理由・背景

ICTはルワンダの成長促進のための重要な産業として位置づけられており、若者が雇用を得るために必要なスキルである。同校では、一般教養科目として全生徒がコンピュータの基礎技術を必修科目として学び、更に専門コースとして設置されているComputer System & Architectureに約100人の生徒を有している。それに対し、ICT専任教員は2名のみであるため、一般教養のICTクラスでは、他科目的教員が交代でパソコンの基本スキルを教えている。約100台のパソコンがあり、2024年には更に政府が25台のパソコンを設置予定である。専門コース以外にもパソコン学習に関心を持つ生徒は多いが、教える人材が不足していることから、隊員の要請に至った。

2) 予定されている活動内容（以下を踏まえ、隊員の経験をもとに関係者と協議して計画を立て、柔軟に内容を変更しながら活動を進めます）

以下の活動内容から、隊員の特性に応じて実施する。

- 一般教養科目としての基本的なパソコンスキルの指導(Word, Excel, キーボード操作等)を行う。
- より専門性が高い知識を有する場合は、ICT専門コースにて同僚教員と共にシステム開発等、より専門性の高い授業を教える。
- 放課後の時間を活用し、ICTコース学生以外で、パソコンに関心ある学生たちをまとめ、生徒の要望に応じたパソコンクラスを運営する。(建築関係等、他コースで必要となるデザインや作図関連ソフトウェアの活用指導も可能なら実施)
- マルチメディア素材作成の知識・経験がある場合は、マルチメディア・スタジオの活用や素材作成を支援する。

3) 隊員が使用する機材の機種名・型式、設備等

PC(Windows) デスクトップ30台とラップトップ55台、プロジェクター2台、マルチメディア・スタジオ(音響設備等あり)

4) 配属先同僚及び活動対象者

配属先同僚:

・校長(40代、男性)、教員 約50名、
ICTコース担当 2名(男性、20~30代、大卒・短大卒)

活動対象者:

・全生徒(一般教養科目) 1250名
・ICTコース(1年目約40名、2年目約60名、現在コース改編時期にあり3年目はいない)

5) 活動使用言語

英語

6) 生活使用言語

その他

7) 選考指定言語

英語(レベル:C)

【資格条件等】

[免許/資格等]： (ITレベル1以上 (ITパスポート等)) [学歴]： (大卒) 備考：査証取得に必要なため

[性別]： () 備考：

[経験]： (実務経験) 2年以上 備考：実技指導を行うため

[参考情報]：

- ・ Microsoftの知識(なるべく)
- ・ 作図ソフトの知識(なるべく)

任地での乗物利用の必要性

不要

【地域概況】

[気候]： (サバナ気候) 気温： (13~30°C位) [電気]： (不安定)

[通信]： (インターネット可 電話可) [水源]： (不安定)

【特記事項】

実際は現地語の使用も多いため、赴任後、現地語であるキニアルワンダ語の語学研修を行う。

【類似職種】

- ・コンピュータ技術

※活動内容が類似している要請が含まれる職種を表示しています。職種に拘らず要請内容でもご検討ください。